



北鷹SSH通信

2017 No. 42

平成29年12月28日

秋田県立秋田北鷹高等学校

本校 <http://www.akitahokuyou-h.akita-pref.ed.jp/>

SSH <https://ssh.jst.go.jp/>

「校内生徒研究発表会」成功裏に終わる!!

12月19日(火)、本校第1アリーナを会場に生徒研究発表会が行われました。

午前は「地球温暖化と私たちの未来～高校生に考えてほしいこと～」と題して、江守 正多先生(国立環境研究所)からご講演いただき、地球温暖化の現状と今後についてデータをもとに分かりやすくお話しいただき、高校生に求められる環境問題に対する意識や姿勢について学ぶことができました。

講演に引き続き行われたポスター発表会では、日頃の研究の成果を全校の生徒の前で発表し、3年生の先輩方からアドバイスを受ける場面も見られました。全校生徒で行われたポスター発表は非常に盛んで、実際に製作した模型や実験成果を展示するなど発表にも工夫が見られました。

午後の口頭発表会では、普通科特進コースから甘草班とだるま班による「甘草の水耕栽培に向けた確立」と「だるま落とし必勝法」の発表、科学部からクリクラ班による「太陽熱を利用した生ごみ乾燥装置の開発」の発表、生物資源科秋田北鷹ケイボン班から「未来へ羽ばたけ！秋田北鷹ケイボン～地域に根ざした比内地鶏去勢鶏の新たなる展開～」の発表が行われました。

今回の発表会には昨年同様に交流を行っている北海道岩見沢農業高等学校から4名の生徒を迎え、ポスター発表と口頭発表をしていただき、科学的な意見交流を行うことができました。

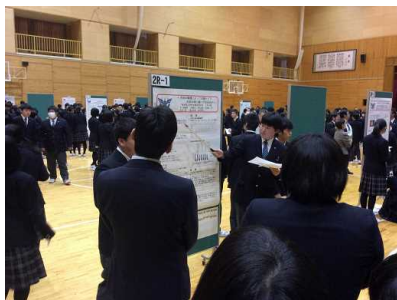
今年の発表会では、多くの生徒から質問や感想が述べられ、非常に活発な意見交換がされました。発表会後に行われた運営指導委員会では委員の先生方から生徒の成長についてお褒めの言葉をいただくことができました。今後は更に研究を進め、充実した内容の発表会となるよう努めていきましょう。

SSH講演会

国立環境研究所 江守 正多先生



ポスター発表会



口頭発表



北海道岩見沢農業高等学校